

対日投資事例①



M-DAQ Japan 株式会社

国際金融機能誘致の取組を進める「TEAM FUKUOKA（チーム フクオカ）」の支援を受けて、福岡市に日本法人を設立。

地域企業等との連携による新たな市場の開拓を進めています。

1. 進出の理由・きっかけ

東アジアへの業務拡大に向けて日本での拠点を探していたところ、シンガポール政府機関からTEAM FUKUOKAを紹介されたことがきっかけです。その後、福岡市の国際金融アンバサダーから支援内容等の説明を受け、産学官が一体となったTEAM FUKUOKAの取組に感銘を受けました。2022年5月に現地視察、同年6月にはFounder/CEO一行も来福し、アジア各国へのアクセスの利便性、オフィス賃料、従業員とその家族の住・教育・食環境など、総合的な福岡のまちの魅力に惹かれ、進出を決定しました。

2. 進出にあたって活用した支援メニュー

進出にあたって、TEAM FUKUOKAの構成団体である福岡市からは、現地視察にて不動産からインターナショナルスクール等まで幅広く案内してもらい、地元企業の紹介も受けました。また、ジェットロ・シンガポール事務所からは、親会社の財務・総務担当者へ日本とシンガポールの財務面での違いを説明してもらう等、日本法人設立に向けて様々なサポートを得ることができました。進出後も、不明点があれば、福岡市、グローバルファイナンスセンター（国際金融に特化したワンストップサポート窓口）、ジェットロ福岡のいずれかに問い合わせれば必ず答えをもらえる、そのような安心感があります。

3. 今後の展望

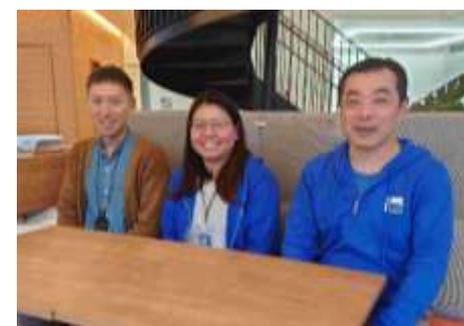
TEAM FUKUOKAには、行政・経済団体・企業等が連携して事業を支援する体制が整っています。2023年10月には、福岡証券取引所を含む関係各社の協力を得て、当社が開発した証券取引所向けシステムの導入可能性調査を開始しました。また、訪日外国人観光客がスムーズに決済ができるサービス環境を整えるために、行政や交通機関との話し合いを進めています。

現在、事業を拡大し、顧客に幅広いソリューションを提供するため、関連ライセンスを申請しています。

4. 九州の魅力

九州はTEAM FUKUOKAの取組のように、産学官連携による支援体制が構築されていることが強みと言えます。都市部の近くに自然や温泉もあり生活の質が高いことも魅力です。今後、当社の取組を通じて九州の認知度を上げていきたいと考えています。

M-DAQ	M-DAQ Japan 株式会社
設立：2010年 所在地：シンガポール 従業員数：約300名	設立：2022年8月 所在地：福岡市中央区 従業員数：3名
事業内容：クロスボーダー外国為替と決済ソリューションに特化したフィンテック。多通貨のクロスボーダー取引に従事する個人及び企業をターゲットとする。	
URL： https://www.m-daq.com/	



(M-DAQ Japan 株式会社の様子)

対日投資事例②

nexperia

Nexperia 大分R&Dセンター

半導体関連産業で長年キャリアを積んできたシニアエンジニアに着目し、R&Dセンターを大分市に設立。

シニアエンジニアが持つ地域企業とのネットワークを活かした製品開発を進めています。

1. 進出の理由・きっかけ

2017年から日本支社として東京に営業拠点を設けていますが、日本において製品開発を強化するために、大分と大阪にR&Dセンターを設置することにしました。大分県は、国内有数の半導体関連産業の集積地です。エンジニアとしてキャリアを積んできた世代をはじめとして、ライフステージに合わせたUターン転職やミドルキャリア転職のタイミングで優秀な人材を確保できるのではないかと考え、大分県を選びました。

2. 進出にあたって活用した支援メニュー

大分県に進出することが前提だったため、希望に添う物件が見つかった大分市にセンター設立を決めました。大分大学からの採用計画があったことも、大分市に決める後押しになりました。

その後、大分県庁から物件の紹介を受け、2022年12月にオフィスを移転しています。今後も順調に地元採用が進めば、大分県の企業誘致促進補助金も対象となる予定です。

3. 今後の展望

大分R&Dセンターでは、パワーマネジメントIC等の開発を行い当社の製品を拡充していくことが目標です。オランダ、アメリカ、中国にも開発拠点はありますが、ここ大分には、試作段階でのテストや分析等への協力が得られる企業が複数あります。これもシニアエンジニアが持つ地域企業とのネットワークを活かした取組です。

今後は若手・中堅の育成にも力を入れていく計画で、大分大学から2年連続で1名ずつ採用しました。スキルを持つシニアエンジニアの下で働きたいと転職してきた中堅社員もいます。次の世代へスキルと人脈を引き継ぎながら、本センターを発展させていきたいと考えています。

4. 九州の魅力

九州の豊かな自然に囲まれて仕事ができるということは、エンジニアの心身の健康維持の面から非常に重要なことです。実際に、大分県内で半導体関連産業に携わっている人材は定着率が高く、優秀な人材が各地に点在しており、ネットワークを作りやすいというメリットもあります。九州は、ワークライフバランスが取りやすく、コロナ禍で導入が進んだ時間や場所を選ばない働き方が実現できる場所だと感じています。

Nexperia B.V.

設立：2017年
所在地：オランダ
事業内容：半導体製品の開発・製造・販売
従業員数：約15,000名
URL：<https://www.nexperia.com/>

Nexperia 大分R&Dセンター

設立：2021年12月
所在地：大分市
事業内容：半導体製品開発
従業員数：6名



(Nexperia 大分R&Dセンターの様子)